

マイサークル

大平サッカースポーツ少年団

200

～目指せリーガー!! 一緒にサッカーを楽しみませんか?～

- 日時／毎月第1・第3・第5日曜日の13:00～16:00および第2・第4土・日曜日の9:00～12:00
- 場所／白石市立大平小学校グラウンド



大平サッカースポーツ少年団は、平成3年に設立され、今年で17年目を迎えるスポーツ少年団です。

現在の団員は18名です。佐久間監督の情熱あふれる指導の下、技術面はもちろん、「あいさつ・返事」ができる、「何にでもチャレンジする気持ち」を持てる子どもに育つよう、親の会も一致団結して取り組んでいます。今年の主な成績は、第1回ロータリーカップ優勝、第1回ZAOリーグ優勝と、さまざまな大会で優秀な成績を上げました。

練習は週2回行っていて、子どもも親も一緒になって汗を流し、サッカーを楽しんでいます。サッカーのほかにも、クラブ合宿やスキー教室など、たくさんのレクリエーションを行っています。

大平サッカースポーツ少年団に入団した人は、みんなサッカーが大好きです。サッカーに興味がある方や、チャレンジしてみたい方は、ぜひ入団してください。

大平サッカースポーツ少年団親の会
会長 佐藤 清志 ☎25-1507

市民文芸

応募方法
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

細みちに地籍調査ありてこの境目標紅く秋風になびく
透きとほるほどに幼きかまきりが我が手のひらにかまをもたげる
雨あとの稲田見回るわが前を蛇よりをり草波立ちて
不忘山もう登れまい遠き景かの青春よさらばと思ふ
野ざらしの未摘花の紅が息吹き返す申弥呼とともに
ペランダを夜すがら吹きし秋の風蟬のぬけがら散らばりてあり
秋彼岸石碑の頭に赤とんぼしほし憩いて飛び立ち行きぬ
童謡を歌って聞かせ意味聞かれ山のお寺へ鐘つきに行く
すべりひゆ腹の薬と祖母言ひし今年もひゆの季節とはなる
シベリアよ千鳥からよと帰り来し兄ら二人は既に世になし
評 一首目、まずは安堵のめじるしとなったのであろう。地味な、こつこつ感がいい。二首目、ごく小さきものの戦う姿勢を本能として、けなげなものとして、みてとられた。簡明。
三首目、瞬時の光景を写された。第五句のリアルさ。

俳壇

遠藤 秋尾 選

夫と吾の似顔絵とどく敬老日
天高く人波みあげる観覧車
あちこちと赤確かにし曼珠沙華
有る無しの風に漂ふ木犀香
朝六つや時刻を知らず鐘涼し
山家 弘子
岩松 隆志
福原 峯子
寺崎 悦子
遠藤 忠臣

柳壇

四電 英夫 選

何よりも一番安い米づくり
私のツキ呼ぶ言葉「有難い」
口ほどに足は動かぬ古稀の吾れ
親方はバット片手に引退し
回り道そこから狂う人の道
検診日背丈の縮み今年また
新米の賞味は雀が先にする
脳みその活性願いさんま食う
秋ナスを嫁に食わせずわが母へ
評 一句目、今年もまた米価が下がり、農家の悲鳴が聞こえそう。「諸物価は上がり米価はまた下がり」では農家の立つ瀬がない。二句目、感謝の気持ちで生きることが尊い。人間は万物の霊長として生かされているのだから。幸を呼ぶ魔法の言葉「有難い」。三句目、古稀ともなれば無理からぬ話かも。「返事は軽く腰重く」などと言うことなかれ。



国際コーナー International Corner

言語を勉強するコツ!

初めて本気で日本語の勉強を始めたのは、中学3年生のころでした。きっかけはいろいろありましたが、一番は「ファイナルファンタジーVII」というテレビゲームでした。日本から遠く離れているオーストラリアでは、テレビゲームの発売は日本より1年ぐらい遅いし、どうしてもこのゲームをしたかったので、日本語を勉強しようと思えました。

しかし、学校の先生に相談したら、君は全く日本語の経験がないし初級クラスはないため、どうしてもこのクラスに入りたいなら、放課後どこかで勉強して基本を学べば、来年から入れるかもしれないと言われ、公文式で勉強し始めました。

それまで、全く日本語の経験がありませんでしたが、私にははっきりしたゴールが2つありました。それは、日本語のゲームをすることと日本語クラスに入ることです。目的もゴールがあったら、何でも実現しやすくなると思います。同じゴールを持っていた友達は公文式の宿題に飽きてしまい、結局やめることにしました。逆に、僕は宿題をほかの生徒より2、3倍に増やして、ゴ

ールに向かいました。

勉強を始めて数カ月たったころ、オーストラリアの公文式の代表として日本からの留学生とキャンプに行くことになり、そこで初めて同じ歳の日本人と知り合いました。1泊2日のキャンプの間、お互いの言葉が分からずにジェスチャーや絵でコミュニケーションをとり、別れの時にはお互い泣きながら帰ったのを覚えています。その夜から、留学生へ下手な文章で手紙を書き始めました。今でもあの時の交流が、日本語の勉強を続けていくことに一番影響があったと思っています。

それからは、高校と大学できちんと基本(文化、文法、漢字など)は勉強しましたが、日本語が上達した一番の勉強は、日本語での交流や遊び、日本語で映画やドラマなどを見たことだと思います。もちろん教科書での勉強も大事ですが、自然な会話ができるようになるには、楽しく人と実際の会話をしてみることも大事です。

言語の勉強は死ぬまで続くものなので、モチベーションをなくさないように自分が好きなことを通して、皆さんもゴールを持って勉強をしてみてください。

市内イベント掲示板 (12月1日～1月5日) (※一花打ち上げ)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
12月 2日(日)	13:30～15:00	親子で楽しむ! きずなが深まる! 志茂田景樹隊長の読み聞かせ&講演会	中央公民館 大ホール	入場無料 (整理券配布)	図書館 ☎26-3004	
12月 8日(土)	18:30～ ※開場18:00	ホワイトキューブ10周年記念「吉野直子ハーブの夕べ」	ホワイトキューブ	全席指定前売り券3,000円 ※当日券3,500円、学生半額	ホワイトキューブ ☎22-1290	
12月 9日(日)	10:30～11:30	第15回白石市生涯学習フェスティバル事業「あきらちゃんりかちゃんクリスマス子育てふれあいコンサート」 ※対象:未就学児とその保護者	中央公民館 大ホール	入場無料 (整理券配布) ※定員400名	生涯学習課 ☎22-1327	30頁掲載
12月11日(火)～1月21日(月)	9:00～16:00	弥治郎こけし初挽き奉納作品展	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	24頁掲載
12月14日(金)	18:30～ ※開場18:00	ホワイトキューブ10周年記念「山本真希クリスマスオルガンリサイタル」	ホワイトキューブ	全席指定前売り券2,000円 ※当日券2,500円、学生半額	ホワイトキューブ ☎22-1290	
12月15日(土)	10:00～11:30	定期リサイクル教室「食用廃油からクリスマスキャンドルを作ろう」	いきいきプラザ	参加無料(材料持参) ※申し込み必要	いきいきプラザ ☎22-1635	22頁掲載
12月16日(日)	10:00～15:00	碧水園「こども茶会」	碧水園	お茶券400円 ※中学生以下無料	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	24頁掲載
12月21日(金)	13:00～	みやぎ蔵王白石スキー場開き	みやぎ蔵王白石スキー場	リフト無料開放	みやぎ蔵王白石スキー場 ☎24-8111	27頁掲載
12月22日(土)	10:30～13:00	冬至の会	武家屋敷「旧小関家」	大人200円、高校生以下100円 ※p23の無料券持参の方は無料	博物館建設準備室 ☎22-1343	23頁掲載
12月26日(水)	10:00～13:00	お正月を迎える会				
12月31日(月)～	23:30～	除夜の鐘を鳴らす会「響け世に、白石城の鐘の音」	白石城本丸内鐘堂	無料	白石城管理事務所 ☎24-3030	24頁掲載
1月 1日(祝)	6:30～7:30	初日の出を拝む会	白石城天守閣			
1月 2日(水)	10:00～	こけしの初挽き	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	

※そのほかのイベント情報などの詳細については、市のホームページをご覧ください。